

第3回中央区地域福祉計画推進協議会議事要旨

日 時：平成19年12月1日（土） 午後2時から午後4時20分まで
場 所：中央区役所4階会議室
出席委員：26名中21名出席（欠席委員：5名）
傍聴人：0名

<次 第>

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題
 - （1）千葉市あんしんケアセンターのしくみについて
 - （2）平成18年度地域福祉パイロット事業の報告
 - （3）平成19年度地域福祉パイロット事業の報告
 - （4）その他

会議内容

次第に従い、委員長が議長を、副委員長が司会を務め会議が進められた。

（1）千葉市あんしんケアセンターのしくみについて

千葉市あんしんケアセンター、ローゼンヴィラはま野の種田センター長、山林社会福祉士より、事業概要等の説明

（質疑なし）

（2）平成18年度パイロット事業の報告

東千葉地区部会 - 事業名；「こんなことができますよ・東千葉の達人さがし」

<質疑・応答>

- 委 員： とってもすばらしい事業で、私どもの地区部会でも、ボランティア登録の事業をやってみたいと思いますが、ボランティア登録したところ、遠慮がちでなかなかあつまらなかった経緯があるが、ボランティア登録して下さった方で、どの程度の利用があったのか。
- 委 員： 登録してもらった場合は、熱意が冷めないうちに、繰り返し、いろいろなことに協力してもらうようにしている。ボランティアのつどいもしてみたい。感謝状をだしていきたいと思っている。

- 委員： 10万円の予算について、教えて欲しい。
- 委員： ポスター、印刷費、袋、スタンプ等で10万円を超えてしまった。

末広地区部会 - 事業名；「福祉マップの作成」

< 質疑・応答 >

- 委員： 新住民に大変よろこばれているということで、引っ越しをしてきた人にも、この地図を配布しているのか。
- 委員： 4,000部印刷しており、3,500部は、すでに配布済みであるが、残りの500部については、引っ越してきた方等にも配布できるよう用意はしてある。
- 委員： メンテナンスの問題があり、亡くなった人等の情報をどのようにするのか。今後の課題である。
- 委員長： 私どもの地区部会でも、昨年度、福祉マップの作成をしているが、メンテナンスの問題は、千葉市のホームページで、更新していく形で市の情報政策課と現在、検討中である。

白旗台地区部会 - 事業名；「子育てサロンの充実」

< 質疑・応答 >

- 委員： 男性の参加もあり、大変、素晴らしい活動であると思いました。これからも、活性化して、続けていただければと思いました。

寒川地区部会 - 事業名；「ふれ愛第1回社協まつり」

< 質疑・応答 >

- 委員： ボランティア56名の内訳とそのなかに、独居の高齢者や障害をもつ人達に対応していただけるボランティアの人達も含まれていたのか。チラシは、全世帯に配布されたのでしょうか。
- 委員： 56名のボランティアの中には、高齢者の方や障害をもつ人達に対応していただける方も、含まれておりました。チラシは、全世帯に配布しております。
- 委員： 継続の場合、どのような報告書を提出すればいいのか。パイロット事業をやる時は、事務局の方にきていただきたい。
- 事務局： 報告書の提出は、必要はございません。パイロット事業を実施のおりには、参加するよう、配慮していきたい。

(3) 平成 1 9 年度パイロット事業の報告

中央東地区部会 - 事業名：「親子三代大集合」

(質疑なし)

(4) その他

事務局より、千葉市地域福祉計画の現状調査結果報告について、説明。

委員長：各区の進捗管理はしないのか。推進協で、発表すれば、それで終わ
りか。

事務局：区計画の進捗は、なじまないののでやる予定はございません。共通認
識をはかり、事業の定着を図っていきたいと考えております。

委員：「千葉市子育て支援館」は、どこにできているのか。

委員：きぼーるの 6 階にある。そこで、子どもたちが遊んだりしている。

委員：推進協は、パイロット事業の報告会となっており、もっとやるべき
ことは、あるのではないか。個人的な、考え、提案してもいいのか。

事務局：推進協は、情報交換、意見交換の場であるので、構わない。

委員長：地域福祉計画の推進は、誰がやるのか、はっきりしていない。
パイロット事業の補助金がなくなったら、地区部会や他の団体で、パ
イロット事業がなくて、計画が進むと考えているのか。

事務局：できるところからやっていきたいと考えております。

委員：何もでてこなかったら、どうなるのか。共助はなくなるのか。行政
の支援は。

事務局：金銭面は難しいが、活動場所は、提供できると思う。

委員：資金は、重要だが、できるだけ多くの事業をやることが重要。どこ
ができていないのか。新しくプロジェクトチームをつくるのか。

委員：支えてくれる行政が必要である。

委員：いろいろな所とネットワークをつくってやっていくべきだ。地区部
会も門戸を開いて、大勢の方に参加してもらえばいいのではないか。

閉会

副委員長が、会議終了を宣言し、第三回中央区地域福祉計画推進協議会を閉
会した。